

令和5年度 第1回宇都宮市民大学運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年4月19日(水) 午前10時～
- 2 開催場所 人材かがやきセンター研修室(中央生涯学習センター5階)
- 3 出席委員  
島田 繁雄 会長 丸山 純一 副会長 平井 勝之 委員 野中 正知 委員  
赤羽 幸雄 委員 馬場 知久 委員  
(以上6名)
- 4 欠席委員  
永井 康之 委員 大谷 佳久 委員 齋藤 明彦 委員 細川 みち子 委員  
(以上4名)
- 5 出席職員  
生涯学習課長 鈴木 康子  
生涯学習課長補佐 高桑 昭祥  
家庭教育・地域人材グループ係長 藤田 直樹  
家庭教育・地域人材グループ総括 久保 孝弘  
家庭教育・地域人材グループ社会教育主事 角田 佑樹  
家庭教育・地域人材グループ主事 児矢野 はるひ  
家庭教育・地域人材グループ主事 田中 大翔  
家庭教育・地域人材グループ主事 釜井 羽依  
生涯学習課会計年度任用職員 毛塚 正子  
生涯学習課会計年度任用職員 塚田 哲夫  
生涯学習課会計年度任用職員 松永 佳寿子
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴者の数 0人
- 8 付議事項
  - (1) 報告事項
    - ・ 報告第1号 令和4年度宇都宮市民大学事業報告について
    - ・ 報告第2号 令和4年度宇都宮市民大学収支決算について
  - (2) 協議事項
    - ・ 協議第1号 令和5年度宇都宮市民大学事業計画(案)について
    - ・ 協議第2号 令和5年度宇都宮市民大学収支予算(案)について
  - (3) その他

(閉会 午前10時55分)

(1) 報告事項

馬場委員	公開講座に参加した際に狭く感じた。後方の展示物の関係もあるが、新型コロナウイルス感染症の点から心配である。 公開講座の決算に59万8千円とあるが、それに対する費用対効果はどうか。講座参加者の増加理由も併せて聞きたい。
事務局	中ホールの定員は700名だが、ホール後方の展示物を考慮して500名とした。当日の参加者は380名程度であるが、椅子の配置により圧迫感があつた可能性がある。今後の公開講座では、定員に合わせて大ホール等の会場も検討していきたい。 今回初めてオンライン受講を導入し、事務局としても予想より少ない印象を受けた。また、会場に帝京大学の展示があつたことにより対面での受講者数が増えたと考えている。 今回のオンライン受講者のアンケートでは肯定的な意見も見られた。費用は要したが、今回の導入は良かったと考えている。
島田会長	公開講座では19歳以下が多かつた反面、アンケートには高校生が5人しか答えていなかった。高校生等は何人程度いたのか。
事務局	募集の段階では19歳以下という項目しかないため、19歳以下が84人としか把握できていない。アンケートでは小学生、中学生などと表記してもらっているが、実際の人数は把握できていない。
島田会長	小学生が多かつたのはありがたい。小学生には保護者が付き添っているはずなので、そちらの参加も増やしていければと思う。
平井委員	専門講座全6回の受講者のリピーター率をおおよその見立てで良いので教えて欲しい。
事務局	申込みの段階で受講経験を聞いており、8割程度に受講経験があることが分かっている。今回は公開講座に来た方にも募集をかけていることから、以前より新規の参加者が増えた印象がある。

(2) 協議事項

野中委員	2点ある。まず、事務局企画の令和4年度Vスタッフ養成講座の修了生は何名か。
事務局	昨年度の修了生は10名、実際に活動するのは5名程度である。
野中委員	2点目、令和4年度の事業報告の資料1「総評・課題」の最後に「専門講座においてもハイブリッド型による講座を検討する必要がある」とあるが、令和5年度には予算等が反映されているのか、前期と後期の実施予定と併せて教えて欲しい。
事務局	前期の専門講座のオンライン配信は、準備が整わないため予定していない。後期は1つでも実施できればと考えている。 予算に関して、無料であるYouTubeのライブ配信などを検討しており、予算ではこの形での使用を考えている。公開講座で使用したZOOMも検討中である。
馬場委員	令和5年度の公開講座の予算を48万6千円と計上しているが、この金額はもったいないと感じた。自分たちで配信したり、市のホームページに載せる等の工夫が必要ではないか。 今年4月の広報紙の市民大学受講者募集のチラシが小さくなっており、市民大学を縮小

<p>事務局</p>	<p>するようなイメージを受けた。その理由を聞きたい。</p> <p>市民大学をレベルアップさせるために、専門講座のダイジェスト版を無料のYouTubeに載せるなどの工夫ができるのではないか。そこも教えて欲しい。</p> <p>まず、オンライン配信における収支予算案の委託料に関しては、会場でカメラ撮影をする方やZOOMのスイッチを切り替える方の人件費等で予算を計上している。</p> <p>今年度は配信業務で19万3千6百円と約20万円かかっており、来年度もオンライン配信を行うと同様の金額が予想されることから、今回も業務委託料で計上している。</p> <p>また、今年度のZOOMのライセンス料は8万円強であり、こちらも同様に計上している。ZOOMを公開講座に加えて専門講座でも使用する、もしくはYouTubeライブ配信等の費用がかからないものを使用するなど、方法を模索していきたい。</p> <p>広報紙は4月から募集記事の掲載方法が変更になり、全てのイベントを表のような形で記載することとなった。市のホームページには専門講座の情報を載せているが、広報紙では見つけにくくなってしまった。募集チラシなどで幅広く周知していきたい。</p> <p>オンライン配信にかなりの費用をかけたと説明したが、この費用対効果として、今後オンラインを活用して、外出が困難な方や移動が困難な方、仕事等の都合で移動時間が取れない方などに幅広く生涯学習の機会を提供していきたいと考えている。今回は我々の周知不足でオンラインの参加者が少し少なかった。また、まだオンラインに慣れていない方も多くと予想されるため、オンラインの使い方の習得も講座などで広く周知をしつつ、生涯学習の普及に努めていきたい。</p>
<p>島田会長</p>	<p>ほかにあるか。</p> <p>それでは「令和5年度 宇都宮市民大学事業計画」「収支予算」について、御承認いただけるか。</p> <p>(異議の声なし)</p> <p>資料から案を取っていただきたい。</p>

(3) その他

<p>島田会長</p>	<p>その他に何か意見要望等あるか。</p>
<p>野中委員</p>	<p>先ほどの話で、広報した上で会場に来られない人の参加を増やすという考え方を示していただいたが、これに加えて、例えばアーカイブでの配信などを実施すれば、将来的に講座の受講者を増やしていけるのではないかと思った。その辺りの検討も併せてお願いしたい。</p>
<p>島田会長</p>	<p>その他どうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局からその他連絡事項をお願いしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回の第2回は例年とおおり8月上旬を予定している。詳細は別途通知する。</p>
<p>島田会長</p>	<p>ほかに無いようなので、本日の会議を終了とする。進行を事務局にお返すする。</p>
<p>事務局</p>	<p>島田会長をはじめ委員の皆様、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。これをもちまして、令和5年度第1回宇都宮市民大学運営協議会を閉会させていただきます。</p>